

## 令和2年度大阪府地域活動栄養士情報交換会

地域活動部会では、「大阪府地域活動栄養士情報交換会」を毎年6月に開催してきました。

事前に活動状況などについてのアンケートを作成し、大阪府下、各市を活動拠点とする24グループへ送付して回答にご協力いただきます。

開催当日、アンケート結果をもとに参加者（グループ所属の会員、グループ所属でない会員、他部会会員）が意見・情報交換を行います。

しかし、今年度は新型コロナウイルスの感染症拡大防止のため、残念ながら中止としました。情報交換会が実施できない現状から、少しでも活動の一助になればと、初めての試みとなる、紙面（メール）による情報交換を企画し、実施しました。

### 実施方法

- 【第1段階】 地域活動部会理事がアンケートを24グループへ送り、各項目についての意見・質問・困っていることなどを記入して返送してもらう。
- 【第2段階】 同理事がアンケートの結果をまとめ、再度各グループへ送付する。同時に、アンケートで寄せられた質問・困っていることへのアドバイスや意見・情報提供のお願いをし、回答して返送してもらう。
- 【第3段階】 集まったアドバイスや意見・情報提供などを集約して今年度の情報交換のまとめとしてグループへ送る。また、今年度の情報交換会にはグループ所属でない会員のの方々が多く参加していただけるようにと企画をしていました。中止としましたので、（公社）大阪府栄養士会事務局の協力により、メールアドレスを登録されている地域活動部会会員へ同様のアンケートを送りました。

### グループ【第1段階】のアンケート回答結果（抜粋）

- I. 貴グループの活動・事業で、新型コロナウイルス感染拡大防止策による現在の状況について
  1. 活動事業にどのような影響が出ていますか？
    - ・活動が停止したこと  
市や各種団体からの依頼事業・公共施設を利用した講座や料理教室などほぼ全ての事業が中止や延期になった。グループの定例会や総会が中止となった。
    - ・現在も活動していること  
Webを利用して会議や情報交換。電話での特定保健指導。感染予防対策を徹底しての栄養食事指導や個別相談や会議。栄養指導媒体やレシピ集の作成。教育委員会を通じて中学校、幼稚園への食育通信の発信。
    - ・他のグループに聞きたいこと  
活動再開の判断基準。「新しい生活様式」での講座や料理教室などの実施方法。
  2. 現在の状況下、一般府民に対して社会貢献のような活動や行動をされていますか？  
栄養ケア・ステーションとして地域住民からの栄養に関する問い合わせ等に資料を送るなどの対応。フェイスブック・インスタグラムで情報提供。社会福祉協議会からの依頼でこども日のレシピ提供や、高齢者への「お元気ですかメール」に簡単レシピや免疫力アップの記載協力。
- II. 今までの活動で貴グループが困っていることやその他意見・質問等
  - 1.医療機関（病院・医院など）での栄養食事指導2.ケア会議3.介護予防教室4.特定保健指導

5.料理教室・栄養教室6.登録栄養ケアチーム7.栄養ケア・ステーション8.（公社）大阪府栄養士会ホームページ9.その他

以上の項目で質問。

- ・ケア会議：出席要請が無い。助言者としての手当が無い。栄養士よりも理学療法士の意見を求められていると感じる。対象者の情報が少ない。やりがいのある仕事と思う。
- ・登録栄養ケアチーム：登録申請のための研修会として、日栄の研修会や各学会参加なども認めて欲しい。地活グループとは別に立ち上げを予定している。
- ・（公社）大阪府栄養士会ホームページ：一般向けHPが随分明るく、垢抜けた画面になった。以前よりかなり見やすい。必要な情報がより早く確認できる。各地活グループの活動がわかり良い。

#### 今後

（公社）大阪府栄養士会ホームページの地域活動部会のコーナーに「令和2年度大阪府地域活動栄養士情報交換会 アンケート結果」として掲載します。

同時にグループ所属でない会員へのアンケート結果を掲載します。どうぞご覧ください。

地域活動部会の会員は、さまざまな職域の業務に携わっています。横の繋がりを広め、仲間づくりを強化して情報の共有をし、切磋琢磨してスキルアップを図っていきたいと思います。

（文責 地活 吉山美和）